

社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称：高松市における安心・安全な港づくり(防災・安全)

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合等	
1)基本方針と適合している。	○
2)上位計画等と整合性が確保されている。	○
(該当するものに○) 1 国土形成計画全国計画 2 国土形成計画広域地方計画、北海道総合開発計画又は沖縄振興計画 ③ 社会資本整備重点計画 4 環境基本計画 5 その他(以下の空欄に計画名を記載)	○
②目標と交付対象事業との関係	
1)交付対象事業により、目標達成の可能性が高い。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3)指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
④事業の効果	
1)十分な事業効果が確認されている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境	
1)民間事業者等の多様な主体との連携が図られている。	○
2)事業実施のための環境整備が図られている。	○

(参考様式2) 社会資本総合整備計画 (防災・安全交付金)

平成29年 9月25日

計画の名称	高松市における安心・安全な港づくり (防災・安全)				重点配分対象の該当	—
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)	交付対象	高松市			
計画の目標						

地域の生活に密着した市管理港湾において、港湾施設の改良を行うことにより、安心・安全な利用ができる港づくりを行う。

計画の成果目標 (定量的指標)

防波堤等の港湾施設の改良・補修の実施割合 (改良率) の増加 (H27年度: 0% → H31年度: 100%)

定量的指標の定義及び算定式

1 港湾施設の改良・補修を実施した割合 (改良率) (算定式 実施延長÷計画延長=改良率(%))

定量的指標の現況値及び目標値

	当初現況値	中間目標値	最終目標値	備考
	(H27当初)	(H29末)	(H31末)	
1 港湾施設の改良・補修を実施した割合 (改良率)	0.0% (0m/170m)	—	100.0% (170m/170m)	

全体事業費	合計 (A+B+C+D)	242百万円	A	242百万円	B	—	C	—	D	—	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%
-------	-----------------	--------	---	--------	---	---	---	---	---	---	-----------------------------	------

交付対象事業

A5 港湾事業													全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考			
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	港湾 種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	港湾・地区名	事業実施期間 (年度)								
											H27	H28					H29	H30	H31
A5-1	港湾	離島	高松市	直接	高松市	地方	改良	防波堤等の改良	防波堤改良	女木港・東ノ口地区						242	—	策定済	
小計 (道路事業)																			

C 効果促進事業

C5 港湾効果促進事業													全体事業費 (百万円)	備考		
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)						
										H27	H28	H29			H30	H31
小計																

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業

番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H27	H28	H29	H30	H31		
合計															

番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H27	H28	H29	H30	H31
配分額 (a)	1.050	5.000			
計画別流用 増△減額 (b)	0.000	0.000			
交付額 (c=a+b)	1.050	5.000			
前年度からの繰越額 (d)	0.000	0.132			
支払済額 (e)	0.918	5.132			
翌年度繰越額 (f)	0.132	0.000			
うち未契約繰越額 (g)	0.132	0.000			
不用額 (h = c+d-e-f)	0.000	0.000			
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h) / (c+d))	12.6%	0.0%			
未契約繰越＋不用率が10%を超えている場合その理由	基礎工法（防食）の再検討が必要となったため。				

※ 平成28年度は、決算額が確定でき次第記載。

(参考様式3)

計画の名称	高松市における安心・安全な港づくり (防災・安全)	交付対象	高松市
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)		

位置図

